

12月22日 熊本県農林水産業功労者表彰  
農業部門で松岡義博さんに功労者表彰

平成27年度熊本県農林水産業功労者表彰式が県庁で行われ、本市から株式会社コッコファームの松岡義博会長が農業部門で表彰されました。この表彰は、長年にわたり熊本県の農林水産業の振興・発展に貢献し、優れた功績のあった個人・団体などを表彰するものです。松岡さんは平成21年度から4カ年日本農業法人協会会長を歴任するなど、農業の振興・発展に大きく貢献しました。



蒲島知事から表彰を受ける松岡さん

12月21日 全九州高校新人バドミントン  
全国高校選抜出場

第44回全国高校選抜大会の九州地区予選を兼ねた全九州高校新人バドミントン大会が県立総合体育館で開催され、本市出身の田中湧士さん（八代東高）と甲斐郁美さん（玉名女子高）がそれぞれ優秀な成績を収め、全国選抜大会の出場を決めました。

田中さんは男子団体が優勝し、男子シングルスでも全国大会へ出場。甲斐さんは女子団体が全国選抜大会優勝を目指します。



田中湧士さん 甲斐郁美さん

12月16日 優秀施工者国土交通大臣顕彰  
増永洋さんに国土交通大臣表彰

増永洋さん（大琳寺）が優良施工者国土交通大臣顕彰を受け、報告のため市役所を訪れました。増永さんは第一線の現場作業に従事し、卓越した技能・技術を有している「ものづくりの名人」として後進の指導・育成などに大きく貢献しています。増永さんは「若手の育成と瓦の普及促進に取り組みたい。建設マスターとなったので、地域貢献していきたい」と抱負を述べました。



表彰を受けた増永さん

11月15日 第65回西日本書き方大会  
泗水小の松田さんと笹原さんが銅賞

九州・山口の小中学生が書道の腕前を競う西日本書き方大会が熊本市であり、泗水小の松田麻衣さん（6年）と笹原彩可さん（5年）が銅賞を受賞しました。大会には42,403人が応募。288人が予選を通過し15人が入賞しました。今回で3回目の入賞となる松田さんは「もっと上がほしかったけど受賞できてよかった」。初受賞の笹原さんは「受賞できると思わなかったのうれしい」。



受賞した松田麻衣さん⑤と笹原彩可さん⑤

1月6日 登録有形文化財伝達式  
「菊の城本舗」登録有形文化財に登録

菊の城本舗（隈府中町区）で登録有形文化財登録証と登録プレートの伝達式が行われました。菊の城本舗は隈府に唯一残る酒造りの施設で、明治28年から平成16年まで操業。菊池の米と水の歴史を伝える施設として活用するため、昨年、登録有形文化財（建造物）に申請し、平成27年11月17日に登録されました。

登録されたのは、主屋・麹蔵・貯蔵蔵・煙突の4件です。



江頭市長から有田幸令さんに登録プレートが伝達されました

1月5日 第28回子ども囲碁・将棋大会  
熱戦!大人顔負けの真剣勝負

子ども囲碁・将棋大会が旭志公民館で行われ、市内の小学生22人が参加。トーナメント戦により白熱した対局が繰り広げられました。成績は次のとおりです。（敬称略）**将棋の部** 優勝：石口閃理（泗水小5年）準優勝：松岡怜（菊之池小5年）3位：松本勇（泗水東小6年）敗者戦優勝：酒井咲楓（泗水小3年）**囲碁の部** 優勝：石口閃理（泗水小5年）※参加者少数により優勝者のみ



大会に出場した子どもたち

12月17日 菊池高齢者大学教養講座  
いつまでも元気にふれあい交流会

ことしで3回目を迎える菊池高齢者大学教養講座「ふれあい交流会」が、菊池市文化会館小ホールで開催されました。菊池女子高校社会福祉科の生徒13人と高齢者大学受講生が約41人参加。コグニサイズ（認知症予防体操）と新聞紙を使ったエコバック作りに挑戦しました。しりとりにゲームを取り入れたコグニサイズでは、笑いと歓声に会場は包まれ、大いに盛り上がりしました。



新聞紙を再利用してエコバック作りしました

12月16日 生活衛生功労者厚生労働大臣表彰  
中川隆雄さんに厚生労働大臣表彰

中川隆雄さん（高野瀬）が生活衛生功労者厚生労働大臣表彰を受け、報告のため市役所を訪れました。中川さんは熊本高等理容学校理事、理容師として後進の指導・育成などに大きく貢献しています。中川さんは「思いがけない表彰で身に余ること。世話好きなので今の仕事は性格上合っていたと思う。まだまだ現役。体が続く限り続けたい」と抱負を述べました。



表彰を受けた中川さん

1月10日 思い出のタイムカプセル  
新成人がタイムカプセル発掘

迫水小出身の新成人15人が旧迫水小学校に集合し、タイムカプセルを掘り起こしました。新成人は埋めた場所の記憶があいまいで、悪戦苦闘の末カプセルを発見。思い出の品や自分への手紙など懐かしい品々を前に、小学校時代の思い出話を花を咲かせました。担任だった吉田先生は、「卒業記念に植えた桜の木の下で花見ができる日が来たね」と教え子に声をかけていました。



迫水小出身の新成人たち

1月10日 どんどやと炊き出し訓練  
冬の伝統行事「どんどや」

旭志津留区でどんどやと炊き出し訓練が行われました。ことしは地元の自主防災組織の訓練を兼ねたお汁粉の炊き出しや、湯煎するだけで食べられるお米を使ったおにぎりを用意。地区内外から集まった参加者にふるまわれました。サプライズゲストとして「くまモン」と「ころも」も登場。やぐらへの点火やくまモン体操などで参加者と交流し、会場は大いに盛り上がりしました。



くまモンところも君も登場

12月18日 住吉日吉神社神楽奉納  
受け継がれる伝統芸能

泗水の住吉日吉神社で、市の無形民俗文化財にも指定されている住吉日吉神社神楽が奉納されました。毎年この日に行われているもので、地元保存会によって「奉剣」「四剣」「二剣」などが舞われました。ことしは、40年にわたり神楽を伝承してきた先代からの代替わり奉納。保存会メンバーも一気に若返りました。奉納を終えた舞手は「同世代のメンバーと舞うことができ楽しかった」。



息のあった舞を披露しました

12月17日 文化芸術による子どもの育成事業  
花房小にオーケストラがやってきた

中部フィルハーモニー交響楽団のオーケストラ公演が花房小学校（岩根浩校長）で開催されました。会場には全校児童81人のほか、花房保育園の園児や地域住民らが来場。本格的なプロの演奏に酔いしれました。公演では、クラシックのほか、アニメや映画音楽も披露。児童がボディーパーカッションで演奏に参加したり来場者全員で校歌を合唱したりするなど交流を楽しみました。



迫力あるオーケストラ演奏

1月30日 全国山羊サミット全国大会実行委員会 ヤギと一緒に豊かな生活を

11月に開催される「第18回全国山羊サミット in 阿蘇」の実行委員会が市内であり、市民や関係者など約30人が参加しました。このサミットは、ヤギの飼育普及を目的に平成10年に始まったもので、県内では初開催。ヤギで除草を行う城新一さん(袈裟尾)の太陽光パネル施設見学や活用例の紹介などがあり、サミットの成功に向けた情報発信の取り組み強化について協議しました。



城さんの太陽光パネル施設でヤギの活用事例を見学する参加者

1月29日 熊本県地域おこし協力隊研修会 地域の課題を一緒に解決!

きくちふるさと水源交流館に県内の地域おこし協力隊(以下協力隊)23人が集まり、研修会を開催しました。協力隊と市町村の担当者を対象に、協力隊に必要な知識の習得や実務能力の向上などを目的にことし初めて実施。分科会では、協力隊5人ずつの班に分かれて自分の体験談・失敗談を語り合い、失敗から学んだことを今後の協力隊活動にどう生かすかなどを一緒に考えました。



県内各地から集まった地域おこし協力隊

1月19日 菊池市生涯学習講座 旭志わくわく大学コンサート

菊池市生涯学習講座「旭志わくわく大学」のコンサートが旭志公民館で開催され、受講生約80人が津軽三味線奏者・高崎裕土さんの演奏に酔いしれました。高崎さんは自身のオリジナル曲のほか、「津軽じょんがら節」「五木の子守唄」「おてもやん」「黒田節」など伝統的な曲を披露。受講生と一緒に三味線を演奏するパフォーマンスもあり、卓越した演奏で観客を魅了しました。



高崎さん④と一緒に三味線を演奏した中村巴さん⑤

1月18日 熊本学園大学で江頭市長が特別講師 学園大キャリアアップセミナー

熊本学園大学で、江頭市長が「地方創生の時代に求められる人材」をテーマに講演しました。学生に将来や進路を考える機会を提供することを目的に、経済学部が開く「キャリアアップセミナー」の一環として行われ、約30人の学生が参加。江頭市長は「自分が持っている知識や技術を組み立てる構築力、視野の広さ、デザイン力がこれからの時代には必要」と訴えました。



学生に講話する江頭市長

2月1日 平成27年度熊本県農業コンクール大会 佐々木さんと松原さんが入選

熊本県農業コンクール大会入賞者の表彰式が熊本市内のホテルで行われ、食と農部門で佐々木浩一さん・豊美さん夫妻(古川)が最高位の秀賞、新人王部門で松原博文さん・まゆみさん夫妻(道園)が優良賞を受賞し、佐々木さん夫妻が報告のため市役所を訪れました。佐々木さん夫妻は「今回の受賞で満足することなく、新たな出発点と思って頑張りたい」と力強く語りました。



受賞した佐々木さん夫妻

1月31日 防火訓練 東福寺で文化財防火訓練

巨区の東福寺で、地域住民や消防団、菊池広域連合北消防署など関係者が参加し文化財防火訓練が行われました。寺からの失火を発見したという想定で、地域住民が通報、初期消火活動、文化財の持ち出しや簡易担架によるけが人搬送などを訓練。通報を受けて現地にきた消防団、消防署が連携して放水しました。最後は消防署員から消火器の取り扱いについて説明を受けました。



消防署員から消火器の使い方の説明を受ける地域住民

1月23日 原木シイタケ種駒打ち体験 早くシイタケ食べたいな!

菊池北小学校(釘山正二郎校長)の児童が椎茸の種駒打ちを体験しました。この体験は、菊池地区林業研究グループ連絡協議会の協力の下、毎年3年生が行っています。ことしも学校敷地内のクヌギの木を切り出し、菊池地区林業研究グループ会員の指導を受けながら、児童と保護者が協力し作業を行いました。種駒を打ったホダ木は、児童が5年生になる2年後に収穫します。



一つ一つ丁寧に種駒を打ちました

1月21日 菊池高校で学校献血 助け合いの心を大切に

菊池高校で学校献血が行われ、生徒と教職員合わせて約20人が献血に協力しました。現在、400ミリリットル献血が主流になり、200ミリリットル献血の需要減少と共に、若い世代、特に高校生の献血実績は減少傾向にあります。そのような状況の中、同高と関係機関が連携・協力し、学校献血が実現しました。献血に協力した生徒は「あまり痛くなかった。また献血に協力したい」と話しました。



学校献血に協力する生徒

2月3日 優良PTA文部科学大臣賞受賞 菊池南中学校PTAが文部科学大臣表彰

菊池南中学校PTA(齊藤誠会長)が優良PTA文部科学大臣賞を受賞しました。この表彰はPTAの組織・運営および活動に優秀な実績を上げている団体を表彰するものです。菊池南中学校PTAは、人権問題啓発のため南中フェスティバル(文化祭)などで、人権劇に10年間継続して取り組むなど、人権教育の充実と人権意識の高揚を目指し活動しています。



菊池南中学校PTAの皆さん

2月2日 九州大会・全国大会出場 泗水中学校の2つの部が大舞台へ

バレーボール部とソフトテニス部個人がそれぞれ九州大会、全国大会への出場が決まり、報告のため市役所を訪れました。バレーボール部は第33回九州中学校バレーボール選抜優勝大会(3月26日(土)~28日(月):宮崎市総合体育館)に出場し、ソフトテニス部の石橋仁さんは都道府県対抗全日本中学生ソフトテニス大会(3月26日(土)~28日(月):三重県伊勢市宮庭球場)に出場します。



市役所へ報告に訪れた泗水中バレーボール部とソフトテニス部の生徒たち

1月28日 選挙関係功労者表彰 緒方正俊さんと堤慎一さんが表彰

国民参政125周年・普通選挙90周年・婦人参政70周年記念選挙関係功労者表彰の伝達式が、県庁で行われました。菊池市明るい選挙推進協議会の堤慎一委員が総務大臣表彰を受け、元菊池市選挙管理委員会委員長の緒方正俊さんに総務大臣感謝状が贈呈されました。二人は、多年にわたり選挙の管理執行と明るい選挙の推進に大きな功績があったとして表彰されました。



報告のため市役所を訪れた緒方さん④と堤さん⑤

1月26日 熊本県明るい選挙啓発作品コンクール 荒木真穂さんが会長賞

平成27年度明るい選挙推進県民大会で表彰式があり、本市からは習字の部で4人、ポスターの部で1人が入賞しました。入賞作品作者は次のとおりです。(敬称略) 習字の部 熊本県明るい選挙推進協議会会長賞 荒木真穂(泗水小東6年) 優秀賞 藤川千華(隈府小5年) 入賞 藤川尚士(隈府小3年) 武藤健流(泗水中1年) ポスターの部 入賞 西川明那(菊池南中2年)



会長賞を受賞した荒木さんと作品